



平成28年5月20日

北陸地方整備局
飯豊山系砂防事務所

記者発表資料
同時発表記者クラブ
・山形県記者クラブ
・新潟県記者クラブ

管内流域市町村と流域調査を実施します

- 北陸地方整備局飯豊山系砂防事務所は、荒川流域、胎内川流域及び加治川流域における流域状況を把握するため、事務所職員が防災ヘリコプター『ほくりく号』に搭乗し、上空からの調査を行います。
- 今回の調査には、関川村長も一緒に上空巡視を行う予定です。

1 日時：平成28年5月24日（火）、25日（水）

9：00～17：00（1日3フライトを予定）

関川村長は、『25日（水）13：00～13：55』のフライトに搭乗予定

〈※気象条件等による代替日・・・24日（火）→26日（木）

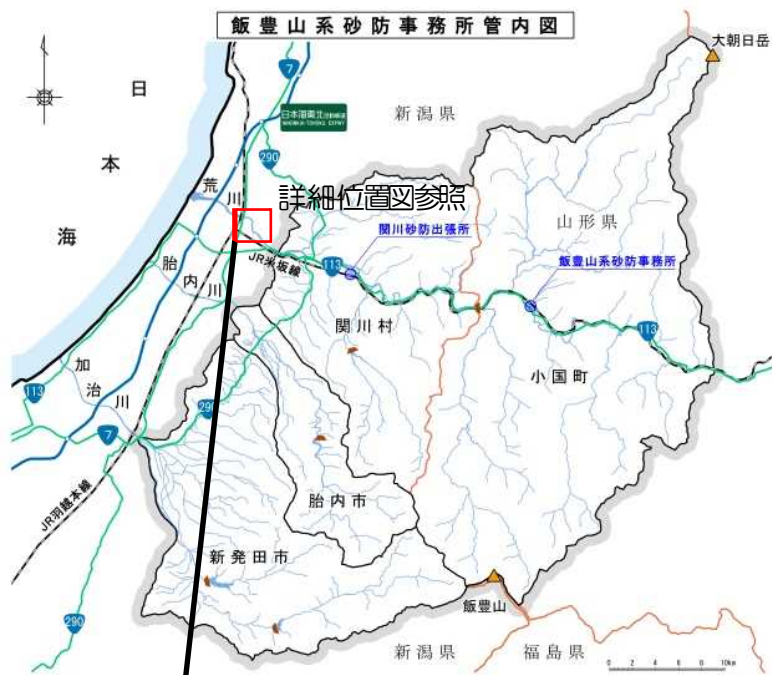
25日（水）→中止となります。〉

2 フライト発着場所：荒川水防ヘリポート

（新潟県村上市川部地先）

お問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所
副所長（技術） 石田 正樹（いしだ まさき）
調査課長 吉田 克美（よしだ かつみ）
電話：0238-62-2566（代表）

フライト発着場所



詳細位置図



○上空からの流域調査の概要

【フライトスケジュール】

①平成28年5月24日（火）

1回目：10：05～11：25（胎内川～加治川流域コース）

2回目：13：00～14：35（荒川流域コース（山形県側））

3回目：15：05～16：00（荒川流域コース（新潟県側））

※気象条件等により、26日（木）になることがあります。

②平成28年5月25日（水）

1回目：10：05～11：40（荒川流域コース（山形県側））

2回目：13：00～13：55（荒川流域コース（新潟県側））関川村長が搭乗予定。

3回目：14：25～15：45（胎内川～加治川流域コース）

※気象条件等により中止となる場合があります。

【防災ヘリコプター『ほくりく号』について】

- 北陸地方整備局保有機で、搭乗人数は運航要員（操縦士、副操縦士、オペレータ）の3名を除き、最大8名搭乗でき、搭乗人員によって航続時間が異なります。
- 可搬式ヘリテレ装置が搭載されており、動画の撮影が可能です。
- 4月に発生した『平成28年熊本地震』の際には、被災地支援のために出動しました。



ほくりく号



熊本地震対応で出動
空港で待機するほくりく号